

広報 かるまい 2

平成29年（2017年） No.695

今月の主な内容

- 軽米町百人委員会が町へ提言 … 2～3
- 平成28年度町民意識調査 …… 4～5
- 町職員の給与を公表 …… 6～7

小軽米保育園で行われた小正月の行事『みずきだんご』。園児たちは自分でついた赤や白のきれいなお餅を慎重に枝につけました。（関連記事は9ページ）

町百人委員会 全体会で

提言書を町に託す

町民の皆さんと行政の協働によるまちづくりを推進するために、町では平成27年に『軽米町百人委員会』を設置しました。町の将来のために、生活の中で抱える多様な課題解決のために委員の皆さんが話し合いを重ねて作成した提言書とその内容についてお知らせします。



⇒各分会からの提言をまとめた提言書を

各分会でのまとめ

町百人委員会ではこれまで、各分会（上表を参照）を5回ずつ開催してきました。それぞれの分野、立場から意見を出し合い、よりよいまちづくりを目指して話し合いを重ねてきました。テーマが広がったり具体的なイメージが浮かばず苦しい分会もありましたが、自分たちにできること、みんなのできることを、行政ができたことを真剣に考え提言をまとめ上げました。



山本町長へ提言書を手渡す菅原委員長（右）

軽米町百人委員会の組織

- ◎分会…それぞれの分野でまちづくりについての意見を交わす場。各分会は以下のとおり。
 - 高齢者いきいき部会
 - しごと部会
 - スポーツ・文化・観光部会
 - 環境・衛生部会
 - はつらつ子育て部会
- ◎代表者会議…各分会の正副部会長が集まり、部会の運営や提言について協議する場。
- ◎全体会…全委員が集まり開催される発表、意思決定の場。



活発な意見交換も行われました

全体会で提言書を手交

全体会は平成28年12月22日に開催されました。菅原皓文委員長が「町づくりを考える」ということは、とても難しいテーマだと感じます。町当局においては、今回の提言、そしてこれまで部会で作られてきた様々な意見を今後の町政へ反映させていきたい」と各分会でまとめた提言書を山本賢一町長へと手渡ししました。受け取った山本町長は「様々な角度からのご提言を、町民の利便性の向上や定住人口の増加などの施策に反映し、活力あるまちづくりに役立てたい」と委員会への感謝と町づくりへの決意を述べました。

左ページでは、各分会からの主な提言をご紹介します。

各分会からの提言（抜粋）

■高齢者いきいき部会

- ・ 昔話や郷土料理、手芸的分野など分野ごとの隠れた名人さがし
- ・ 各分野ごとに活動できる場所の提供
- ・ リーダーの発掘と育成のための研修会の開催

- ・ 高齢者が気軽に始められるスポーツ活動の体制づくり

■しごと部会

- ・ 中学生や高校生から「しごと」についての考え方を、企業からは採用時の要望や勤務条件などのアンケートをそれぞれ実施
- ・ 若い農業者を広報などで紹介することで、若者の刺激になるのではないか
- ・ 町内に企業誘致するだけでなく、町から近隣の市町村へ通勤することの検討
- ・ 建設業について、年間を通じ平均した工事発注を望む
- ・ 外から人を呼び込む町の各施設として、ミルみるハウスなど産直施設の充実を望む。トイレの24時間開放や大型バスの出入りを容易にするなど

- ・ 地域営農組織の立ち上げがこれから生き残る手段と考え、現存する機械利用組合などの組織の拡大や強化が必要
- ・ 基幹産業や特産品の生産奨励、価格補てん制度などの充実による魅力ある農業の推進

■スポーツ・文化・観光部会

- ・ 町の体育施設の改修整備（町民体育館の雨漏りやカーテン、町営運動場テニスコートのトイレや駐車場など）
- ・ 体育協会の法人化による組織強化で体育団体の活性化を図るべき
- ・ 体育協会の事務局を体育館に置き、インストラクターと兼務することでスポーツ指導を行っては
- ・ 小中学校や高校に郷土芸能の活動を委員会活動や部活動などで取り入れてもらいたい
- ・ 郷土芸能の衣装整備などに、活動助成を十分行うべきである。
- ・ 学校行事としてかかるまい秋祭りに参加させることはできないか？
- ・ 秋祭りは町中心部だけの祭りではなく、町全体で参加できる祭り にしたい。
- ・ 高速軽米インター出口付近に観光案内版が欲しい。

■環境・衛生部会

- ・ ミルみるハウスの産直スペースの充実
- ・ 軽米に観光に来た人は、1か所観光してすぐに帰る。点ではなく、線の観光を
- ・ さるなし、エゴマなどの生産量を伸ばす取り組みが欲しい。
- ・ 物産交流館を年中無休で営業するべき
- ・ 二戸駅に軽米町の観光パンフレットを置いた方がよい

■環境・衛生部会

- ・ 子どもたちが安心して通学できる歩道の設置をお願いしたい。
- ・ 災害対応時は、業者と消防団がネットワークを生かし連携を取りながら一緒に対応できればよい
- ・ 学校周辺の環境整備については、地域の方々・OBからも手伝ってもらうことも一つの方法ではないか。
- ・ 高齢者による車の運転事故が心配である。町として対策を考えなければならぬ
- ・ 空き家対策と連携しながら旅館に変わる受け入れ態勢、施設の確保をツーリズムのような形で実施できないものか
- ・ 通勤や通学、通院、買い物など

■はつらつ子育て部会

- ・ フォリストップパークを南郷の公園のように子どもが遊べて親は買い物ができ、1か所で遊べる場所になればよい
- ・ 住む場所と働ける企業誘致
- ・ 軽米に住むと良い点をアピールするような情報発信
- ・ 既存の公園や宿泊施設、住宅などの施設を若者向けに改修してはどうか？
- ・ 各年齢で使えるサービスや助成制度などが一目でわかる子育てマップやテキストのようなものを作成すればよい

提言書は、町のホームページに掲載しているほか、町民ホールでもご覧いただけます。提言に対する回答や方針は、改めて広報かるまいや町のホームページでご紹介いたします。

住みよい町づくりに向けて

平成28年度町民意識調査

町では平成28年10月に町民意識調査を実施しました。「町民生活ガイドブック」と「職員の窓口対応について」をテーマに、調査は町内に在住する500人を対象に町統計調査員を通じて実施。そのうち437件の有効回答をいただきました。調査結果の概要をお知らせします。

「町民生活ガイドブック」

【問】町民生活ガイドブックがあれば利用するか？

○利用する 45・0%
○利用しない 15・9%
○よくわからない 39・1%

〈概要〉
「利用する」と回答した理由は、手軽に利用できる、が80%を占め、その他には手続き前の不安が少し軽くなるなどが上げられました。一方「利用しない」と回答した理由には、自分の生活は自己判断、作成しても魅力を感じない、などが上げられました。

【問】町民生活ガイドブックに盛り込む情報量は？

○身近な手続きの担当窓口と電話番号程度 21・8%
○手続きや制度などは詳しく紹介した方がよい 69・7%
○財政や人口、各種計画など詳細な内容 8・0%
○その他 0・5%

〈概要〉
手続きや制度についての詳細な記載を望む意見が69・7%

「職員の窓口対応」

【問】職員のあいさつ、声かけのしかたは？

○良い 16・0%
○まあ良い 17・2%
○ふつう 36・3%
○やや悪い 8・1%
○悪い 5・4%
○わからない 17・0%

〈概要〉
「悪い」「やや悪い」の回答が全体の13・4%。理由として、若い職員や女性職員が自らあいさつをしてくることがない、窓口の職員が接客中で次の客が待っていても奥で座っている職員が知らないふりをする、受付があればよい、などがありました。

【問】職員の説明、話し方は？

○良い 16・4%
○まあ良い 19・9%
○ふつう 38・4%
○やや悪い 4・9%
○悪い 3・3%
○わからない 17・1%

〈概要〉
前出の問いと同様に人によって違うという回答理由が多い中で、上から目線、制度の説明など一度で分かりにくい部分、丁寧な説明をしてほしい、担当業務への勉強不足を感じる、などの意見をいただきました。

【問】総合的に見て、職員の対応は？

○良い 13・7%
○まあ良い 19・3%
○ふつう 39・1%
○やや悪い 8・4%
○悪い 3・0%
○わからない 16・5%

〈概要〉
7割以上の方が長いとは感じていないようですが、長く感じた方からは、担当者以外の職員が説明できない、たらいまわしにされた、などの意見が上げられました。

「町民生活ガイドブック」

【問】町民生活ガイドブックや役場での手続きについての自由意見

- ・本庁舎とふれあいセンターどちらに行けばいいのかわからない。誰が見てもわかるよう作成してほしい。
- ・町内の賃貸住宅情報を載せてほしい。
- ・単にガイドブックを作成する検討だけでなく、何を削減するかの提案がなければ

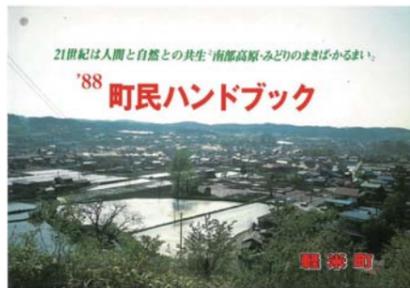
【問】町民生活ガイドブックや役場での手続きについての自由意見

- ・本庁舎とふれあいセンターどちらに行けばいいのかわからない。誰が見てもわかるよう作成してほしい。
- ・町内の賃貸住宅情報を載せてほしい。
- ・単にガイドブックを作成する検討だけでなく、何を削減するかの提案がなければ

調査対象者
町内在住者500人（住民基本台帳から層化抽出法により選定）
調査方法
町統計調査員による訪問留め置き調査
調査日：平成28年10月11日
有効回収数：437件 有効回収率：87.4%
回答者内訳
男性247人 女性190人
20～29歳(41人) 30～39歳(64人)
40～49歳(96人) 50～59歳(114人)
60～69歳(90人) 70歳以上(31人)

賛同できない。

結婚や出産などの手続き、その際のお祝いなどが書かれていないとよい。
ガイドブックは本当に必要なかよく考えてほしい。分かりやすい言葉で優しく教えてくれたら、職員がガイドブックになれるのでは。
大きめの文字で見やすく作ってほしい。



昭和63年に作られた町民ハンドブック

「職員の窓口対応」

【問】話を聞く態度は？

○良い 21・0%
○まあ良い 16・8%
○ふつう 37・5%
○やや悪い 5・4%
○悪い 3・0%
○わからない 16・3%

〈概要〉
「良い」から「ふつう」までの回答が75%を超えていますが、理由の中には、人によ

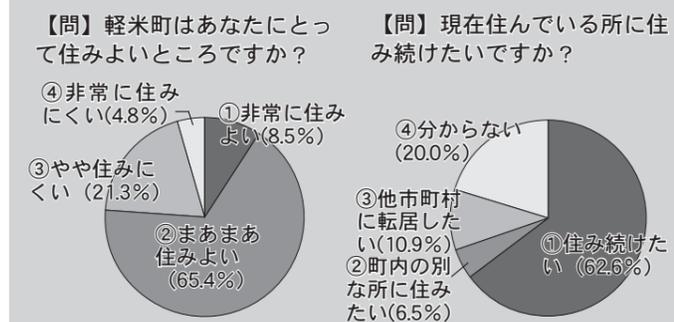
【問】用件を済ませるまでの時間の長さは？

○良い 12・1%
○まあ良い 17・5%
○ふつう 43・7%
○やや悪い 6・9%
○悪い 4・2%

【問】現在のまちづくりに向けた提案など

- ・子育て世代が生活できる住宅を作ってほしい。現状の町営住宅では足りていない。
- ・空き店舗などを利用して、若者や中高生が集まれるスペースを作ってほしい。
- ・夜になると暗いので街灯を増やしてほしい。
- ・レンガの建物を観光に活かさないか？ジャズ演奏会という素敵なイベントがあるが、周辺を整備して演奏がなくてもその場所に行くことが楽しみになればよい。
- ・5年後、10年後、さらにその先を考えながら必要なもの、不要なものを想定し、予算などを有効に活用してほしい。
- ・軽米を県内外にもっとアピールできるような施設、イベントを考えてほしい。

定例調査分



【問】町で特に力を入れてほしい施策は？（複数回答）

1位 産業振興、雇用促進(12.8%)	4位 高齢者福祉(8.8%)
2位 除排雪の充実(12.6%)	5位 子育て支援(8.3%)
3位 保健・医療(11.1%)	6位 道路の整備(7.3%)

■町民意識調査の詳しい結果については、役場1階の町民ホールにて公表しています。

町職員の給与を公表

町の福祉や保健、教育、道路の維持管理、産業振興などさまざまな分野の業務を行う町役場には、139人の職員（平成28年4月1日現在）が従事し、その給与は町条例・規則で決められ支給されています。町職員の平成28年4月1日現在の状況についてお知らせします。

●特別職の報酬等（H28.4.1現在）

区分	報酬等月額	期末手当
町長	628,000円 (565,200円)	6月期 1.55月分
副町長	522,000円	
教育長	512,000円	12月期 1.70月分
議長	262,000円	
副議長	219,000円	合計 3.25月分
議員	195,000円	

※（ ）内は、平成27年7月1日から実施している10%減額後の金額

●職員研修の実施状況（平成27年度）

	受講者数	主な研修内容
職場内研修	119人	人材育成研修など
派遣研修	91人	町村会、県外での専門研修

●勤務条件などの状況（平成27年度）

◇勤務時間
週38時間45分、1日7時間45分（午前8時30分から午後5時15分まで、休憩時間を除く）

◇年次有給休暇の取得状況（H27.1.1～H27.12.31）

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均取得日数	取得率
3,236日	631日	82人	7.7日	19.5%

◇その他の休暇

年次有給休暇以外に、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、出産休暇、慶弔など）が認められています。

◇育児休業の取得状況

取得者3人

◇職員の健康管理

全職員を対象とした定期的健康診断、指定年齢健康診断を実施しています。

◇分限処分・懲戒処分の状況

分限	人数
分限	0人
懲戒	1人

●定員適正化計画と年次別の進捗状況（平成28年4月1日現在）

区分	平成27年	28年【1年目】	29年【2年目】	30年【3年目】	31年【4年目】	32年【5年目】	目標値
減員【退職】	—	△6 (△6)	△4	△11	△3	△5	△29
増員【採用】	—	8 (8)	7	6	7	4	32
差引	—	2 (2)	3	△5	4	△1	3
職員数	137	139 (139)	142	137	141	140	140

●各種手当の支給状況（H28.4.1現在）

	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.775月分
12月期	1.375月分	0.925月分
計	2.6月分	1.7月分

※職務の級等による加算措置（役職加算5～10%）有り

退職手当	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.455月分	25.556月分
勤続25年	29.145月分	34.583月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分
1人当たり平均支給額	14,539千円（平成27年度に退職した全職員への支給額の平均）	

通勤手当	①交通機関利用者は運賃相当額（限度70,000円） ②交通用具利用者は2km以上に2,000円から22,000円の範囲で距離に応じて支給
扶養手当	配偶者：月額13,000円 配偶者以外：1人につき6,500円 ※配偶者のない場合…1人については11,000円 ※15歳～22歳の子の場合…5,000円を加算
住居手当	借家、借間は月額12,000円を超える家賃の額に応じて最高27,000円まで支給
管理職手当	課長級職員へ月額給料に4～5%を乗じた額
休日勤務手当	休日勤務した職員へ1時間当たりの給料単価に25%～50%を乗じた額
日直手当	日直勤務した職員への支給（1回4,200円）

時間外勤務手当（※）	区分	平成26年度	平成27年度
	支給総額		23,576千円
職員1人当たり		171千円	204千円

※全職員を対象に計算

特殊勤務手当	2種類	支給総額（平成27年度実績）	27千円
		職員全体に占める手当支給職員の割合	5.8%
		支給対象職員1人当たり平均支給年額	3,456円

●平成27年度ラスパイレース指数

91.3%

県内33市町村中31番目
(県内市町村平均95.3%)

ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の軽米町の水準を表します。
100より大きいと国より給与水準が高く、逆に小さいと低いことになります。

●一般行政職員の平均給料月額及び平均年齢（H28.4.1現在）

	平均給料月額	平均年齢
軽米町	306,100円	43.7歳
国	331,800円	43.6歳
岩手県	328,200円	43.7歳

●職種別・学歴別初任給及び経験年数別平均給料月額（H28.4.1現在）

		初任給	経験10年	経験15年	経験20年
一般行政職	大学卒	179,800円	255,000円	300,600円	328,600円
	高校卒	147,400円	234,300円	268,400円	303,900円
労務職	高校卒	144,800円	210,000円	239,200円	263,000円

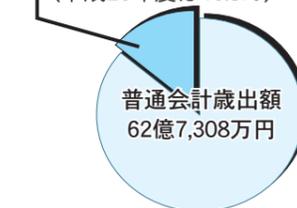
●部門別職員数（各年とも4月1日現在）

区分	部門	職員数			主な増減理由
		H27	H28	増減	
一般行政	議会	3	3	0	
	総務	25	25	0	
	税務	9	9	0	
	民生	39	39	0	
	衛生	8	8	0	
	農林水産	8	9	1	農政業務の増(1)
	商工	3	4	1	商工業務の増(1)
	土木	8	8	0	
小計	103	105	2		
特別行政	教育	19	20	1	幼稚園職員の配置(1)
普通会計	計	122	125	3	
公営企業等会計	水道	4	4	0	
	その他	11	10	△1	特別会計業務の見直し(△1)
	小計	15	14	△1	
合計		137	139	2	

(注) 職員数は一般職。地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除く。

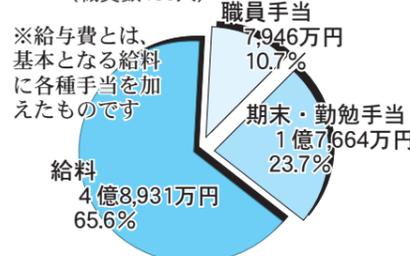
●人件費（平成27年度普通会計決算）

11億1,201万円
普通会計歳出総額の17.7%
(平成26年度は15.8%)



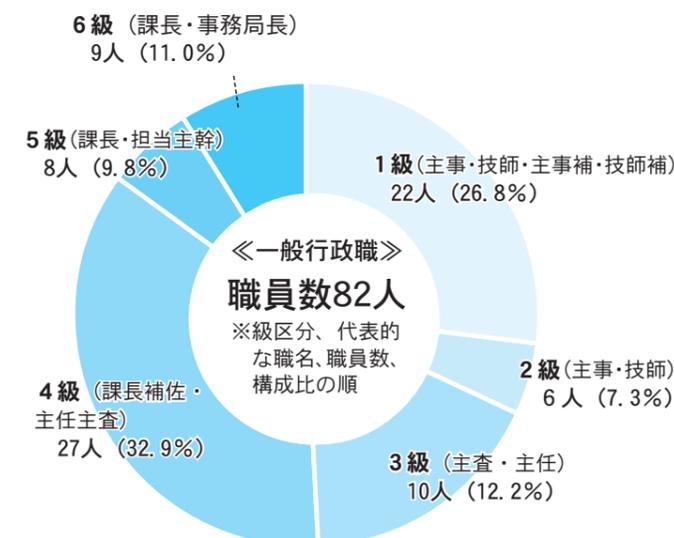
●職員給与費の内訳

(平成28年度一般会計当初予算)
・給与費総額 7億4,541万円
・職員1人あたりの給与費573万円
(職員数130人)



※給与費とは、基本となる給料に各種手当を加えたものです

●一般行政職の級別職員数の内訳（H28.4.1現在）



【問い合わせ先】
総務課・総務グループ
(☎46-2111)

◆皆さんの地域の話題や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線209）までご連絡ください



歌に合わせて一緒に体を動かししました

おいしい給食をいただきます

軽米小学校で給食交流会
軽米小学校（三浦由和校長、児童236人）の5年生44人が1月24日、給食交流会を行いました。全国学校給食週間の一環として町教育委員会が実施。ミル・みる会（紫葉貞子会長）から納入された白菜を使用した野菜スープやチキントマト煮などの給食を同会の会員たちと一緒に食べました。紫葉会長は「自分たちが作った野菜をおいしそうに食べてくれてうれしかった。これからも頑張って野菜や果物を作りたい」と子どもたちの笑顔に励ましました。



生産者と一緒に笑顔で給食をいただきました

お鍋の中はなんだろう？

軽米保育園でパネルシアター

軽米高校の生徒8人が1月17日、軽米保育園を訪れ、パネルシアターを披露しました。生徒たちは「子ども文化」という科目を選択しており、今回は授業の一環で発表を行いました。布を貼った舞台に絵を貼ったり外したりして展開するパネルシアター。今回、カレーの作り方を題材に、お鍋の中に具材を入れていき、歌を歌い終わると同時にカレーができあがると、園児たちからは「すごーい」と歓声が上がりました。

昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより

映画『ゴジラ』のテーマ曲を作った作曲家伊福部昭の肖像写真が町内の小中学校に贈られました。贈呈式は伊福部昭が卒業した音更小学校で行われ、同校ジュニアブラスバンドがゴジラのテーマ曲を演奏。肖像写真は滝廉太郎やベートーベンなどと並んで飾られます。



偉大な音楽家たちと共に

小正月を体験（表紙関連記事）

小軽米保育園でみずき団子づくり
旧暦の小正月の行事「みずきだんご」が町内の各保育園で行われました。小軽米保育園では1月24日、園児たちが家の人と餅つきに挑戦。職員が切り分ける間、練習したダンスを披露しました。その後餅をみずきにさし、お昼にはみんなでおいしく食べました。おじいちゃんと一緒に餅をついた清藤雄賀君は「お餅を上手につけた。（みずきに餅を付けるとき）肩車をしてもらって楽しかった」とおじいちゃんの後ろに隠れ、少し照れながら話しました。



おじいちゃんおばあちゃんと一緒に餅つき

地域の川を守る 第10回住民勉強会

民間事業者による産業廃棄物・一般廃棄物最終処分場建設計画に関する住民勉強会が、1月17日に町農村環境改善センターで開催されました。東京コンサルタンツ株式会社の山岸義康環境防災室長と岩手大学の齋藤徳美名誉教授が、河川水質汚染の危険性を河川防災と絡めて講演を行いました。山岸室長は「軽米の豊かな自然を維持し、これからの子どもたちの未来を守っていくために、



地域河川の大切さを学びました

環境問題としっかり向き合っていくことが大切」と訴えかけました。

除雪ダンプ車を導入

ポンプ車を更新

町に新たに除雪ダンプ車1台が導入されました。夏場は道路維持作業用のトラックとしても使用可能で、季節を問わず活躍が期待されます。同23日には町消防団（山館松五郎団長）第5分団第1部のポンプ車の納車式と安全祈願式が行われ、山本町長は「一日ごとの車両点検と操作訓練を怠ることなく、有事の際には皆さんの活躍に期待します」と団員たちを激励しました。



新たな除雪ダンプ（右）と第5分団第1部に導入されたポンプ車（上）



子ども会卓球大会

町民体育館で1月7日、第46回町子ども会卓球大会が開催されました。町内から18チーム116人が参加し、どのチームも優勝を目指して白球を打ち合いました。各トーナメントの優勝チームは次のとおりです。
チャンピオントーナメント
Aブロック：笹渡A
Bブロック：PPAP
チャレンジトーナメント
Aブロック：円子レジエンド



激しいラリーが続きました

Bブロック：円子セブン
ほのぼのトーナメント
Aブロック：AK-47
Bブロック：雪谷川サイクロン

雑穀推進大会

二戸地域雑穀推進大会が1月19日に二戸市で開催され、二戸地域雑穀ブランド推進大賞に当町の川崎剛志さん（新井田）が選ばれ、表彰を受けました。川崎さんは妻の秀子さんと夫婦で農業を営み、平成16年からいんげんやカボチャなどの野菜、同17年からは雑穀も始め、いずれも有機栽培を続け、現在は3種類の野菜と4種類の雑穀で輪作体系を取っています。手作業での刈取りなど品質や反収



賞状を手に笑顔の川崎さん

の向上に努めていることが評価された川崎さん。表彰式後は「今後も有機栽培を活用した健康に良い雑穀を生産していきたい」と意気込みを話しました。

■夢・希望・えんぴつ■



小軽米小学校 6年
下谷地 雄紀 くん
(河北)

ぼくの将来の夢は、薬剤師になることです。理由は、病気の人や体調の悪い人を、薬を使って治療や体調改善のお手伝いができるからです。そして、たくさんの人たちのために役立てて、やりがいのある仕事だと思えます。

ぼくは、薬剤師になるための方法について、インターネットで調べてみました。調べてみると、大学の薬学部で6年間勉強して、国家試験に合格することが必要であることがわかりました。そして、幅広い知識を身に付けなければならないことがわかりました。ぼくは、薬剤師に

自分の夢

なるために必要な理科の勉強が苦手です。でも、これからは、理科の勉強にしっかりと取り組んで、知識をたくさん身に付けていきたいと思っています。中学校では、理科の学習ばかりでなく、英語や他の教科についても好き嫌いなく学習に取り組み、力を伸ばしていきたいと思っています。

ぼくは、自分の夢の実現のために、これから始まる中学校生活を大切にしていこうと思っています。様々な学習や活動をするときは、目標をきちんと持って、意欲的に取り組み、自分の可能性を広げていきたいです。

菊のイメージを変えたい



まさひろ
丸舘 勝弘 さん
(29歳、山内駒木)
身長168cm、A型
花き農家

実家の花き農業を継ぐため関東からUターンした丸舘さん。

Q、自分の性格を一言で言う？
友達思いで気遣いができるほうだと思います。

Q、今の職業を選んだ理由は？
時間や日にちでする仕事でなく、自分のがんばりや行動が直接お金になる仕事でしたかった。

Q、あなたの夢は？
スノーボードの世界大会を見に行くこと。あと、菊(ママ)は仏花のイメージが強いけど、スプレーママの花言葉は「私はあなたを愛しています」「清らかな愛」だったりするので、暗

いイメージを払しょくしたいし、見かけたときは手に取ってほしい。

Q、町に望むことは？
野球場をもう少し安く利用できればよい。

▼好きなスポーツ：野球、スノーボード

▼好きな花：スプレーママ、りんどう(栽培品目)

▼今欲しいもの：車(キヤラバン)、新しいスノーボード、新しい作業小屋などなど

▼理想の異性のタイプ：明るくて優しい、スポーツのできる人。芸能人だと、マギーさん最強説！

冠婚葬祭 12月分 <敬称略>

おめでた ()内は父母の名

門前	道野	下野	の希	あ空	(薫・知里)
駒板	道野	下野	希	華	(哲哉・沙織)
高柳	細谷	地	冬	花	(涼太・陽菜)
向川	原野	中	夢	おん音	(淳・愛利)

おしあわせに

工藤	藤本	山新	堀田	内城	横山	松谷	徳杏	夏葵	唯衣	将宏	沙織	優輝	姫鶴	(仲町)	(二戸市)	(戸草内)	(戸草内)	(新光団地)	(八戸市)	(八戸市)	(松ノ脇)
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------

●人の動き <平成28年12月31日現在/町民生活課調べ>

男 4,675人(-12) / 女 4,903人(-12)
合計 9,578人(-24) / 世帯数 3,766(-8)

※ ()は前月比

おくやみ ()内は満年齢

上館	内小	澤林	ナ義	ミ雄	(87歳)
下門子下組	軽米駒木	上河南	下門子上組	高家	(82歳)
小玉川	下門子下組	小玉川	西里	上野場	(77歳)
萩田	門前	岩崎	下新町	大	(69歳)
澤村	上玉泉	日西	福戸	草角	(87歳)
山和	山田	内田	藤向	田	(93歳)
ナ義	芳ス	シナミ	束	ナツ	(96歳)
太郎	エカ	カサ	末	ツヨ	(83歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(80歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(92歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(83歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(83歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(83歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(88歳)
ナツ	由夕	幸ふ	貞	良	(75歳)

転入 10人(189人) / 転出 19人(248人)

出生 3人(47人) / 死亡 18人(175人)

※ ()は1月からの累計

今月の俳句 (北光吟社12月例会句会)

灯されしイルミネーション冬木立
丹下 美恵子

母病みて娘らの集へる年の暮
千葉 ふみ子

古日記捲ればその日蘇る
高橋 美智子

枯菊のほかに香る狭庭かな
中野 とき子

通学路除雪している翁かな
東 登希枝

立ち止りかわす挨拶息白し
川島 由蔵

燃え盛る心づくしのシクラメン
千葉 紅園

湯豆腐も小さき鍋で足る夫婦
早川 慶子

室内もマスク離せぬ症候群
君成田 美代子

寒波来て心新たに構へをり
三上 千栄女

風花の舞ふブランコの揺れ通し
川崎 郁子

病む人の冬日を纏う車椅子
松村 英子

※町文化協会「北光吟社」の例会句会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～特殊詐欺の被害にご注意を！～

■岩手県における特殊詐欺の被害状況

平成28年中の特殊詐欺被害件数は110件(前年比+33件)、被害額は1億9,910万円(前年比-8,727万円)でした。

※被害件数、被害額は、いずれも暫定値。
 昨年は、医療費や保険金などの還付を口実とした「還付金詐欺」が増加しており、特に高齢者の被害が目立っています。

■被害に遭わないために

1. 他人事とは思わないで！
 いつ自宅などに犯人からの電話がかかってくるかわかりません。「自分は大丈夫」と他人事と思わないことが大切です。
2. 電話で「お金」の話が出たら要注意！
 「お金」の請求や儲け話、還付金などの内容の電話があったら、詐欺を疑いましょう。

3. 金融機関などの職員の声には耳を傾けて！
 警察では、被害防止のため各金融機関やコンビニエンスストアに、騙されている可能性のあるお客様への声かけをお願いしています。
4. 一人で判断せず必ず誰かに相談を！
 「何かおかしいな」と思ったら、恥ずかしいと考えず家族や警察に相談しましょう。

12月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	2件	-1
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	0人	2人	-1
物損事故	17件	124件	-26
救急車出動回数	29回	444回	+1

※(累計)は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶12月の飲酒運転検挙者はありません

目指そう！はつらつ人生

健康福祉課福祉グループ (☎46-4736)

はつらつ教室(こころの健康づくり編)開催中!

10月から長倉生活改善センター、上尾田自治公民館、仲軽米公民館の3会場で『はつらつ教室(こころの健康づくり編)』を実施しています。

身体機能を高め認知症を予防するために、頭をつかった体操や手遊びなど楽しく運動しています。ご近所の会場まで出向き、地域の方々との交流を通じて、心身ともに健康ではつらつと過ごすことを目的に開催しているものです。



タオルを使ったストレッチやゲームをします



左右の手で違う動きをしたり、考えながら運動します

講師には、一戸町の認定ヨーガ療法士の角田裕子さんとNPO法人スポーツウェルネスの伊藤礼子さんをお招きしています。

閉じこもりぎみとなるこの冬の季節、こころと体のリフレッシュをして、一緒に介護予防に取り組みましょう。

この教室に関するお問い合わせは、健康福祉課(☎46-4736)までお願いいたします。

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

— 今月の新刊 —

【児童書】

かめんやさん



文/まきうちれいみ
 絵/ひだかきょうこ

森のおくに、ひっそりと営業している不思議なお店がありました。たくさんのかめんがならぶ「かめんやさん」です。ぎぎぎと、とびらが開いて、今日もお客さんがやってきます。

世界中からいただきます!



文/中山茂大 写真/阪口克

タイのスイカごはん、モロッコのクスクス、イエメンの大きなパン…。世界各地の「ふつうのごはん」と、ごはんを作る「台所」を大公開!居候コンビによるおもしろ現地レポート。

【一般書】

医者に「歩きなさい」と言われたら読む本



著/青山剛 監修/山本雅人

心拍数を管理しながら歩く「心拍ウォーキング」なら、自分に合った適正なペースをコントロールできる。心拍ウォーキングの基本、ケガなくラクに歩く方法などを紹介。

綱わたりの花嫁



著/赤川次郎

結婚式の最中に花嫁がさらわれた。しかし、誘拐犯が連れていったのは“身替りの花嫁”久美子。久美子の母は本物の新婦の父で大富豪の酒戸に、身代金を立て替えるよう頼むのだが…



健康福祉課健康づくりグループ(☎46-4111)

「見返りを求めないやさしさ」



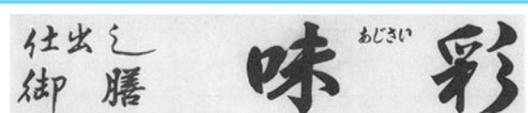
健康福祉課
 保健師
 門前 瞳

おなかが痛い時は、だれでも自然とそこへ手がいきます。足が痛い時は自分でさすったりします。風邪でセキが出て苦しい時など、背中をさすってもらって少し楽になったように感じることを経験している方もいるかと思います。このように手をあてる行為は、ごく普通にされています。「お手当」という言葉はここからきているようです。

このお手当を最初に経験するのは、家庭だ

と思います。生活習慣を含め生きるうえで基礎となるものは家庭で大人から子どもに伝えられていきます。

痛いところをさすってあげる手には自然と相手を慈しみ優しくやわらかく触れてあげようという思いがこめられるものです。このやさしい気持ちをもって子どもや周りの人たちと接することがやさしい地域へとつながるよう



お膳・折詰・弁当・オードブル
 お祝いごとやご法事等にも
 お気軽にお電話ください

☎46-3680 手造りの店 味彩



★受付時間★
 7:00 ~ 20:00
 (火曜日は定休日です)

★住所★
 軽米町晴山19-24-5
 ☎43-4252 担当: 下岩愛子
 青い壁が目印です。お気軽にいらしてください。



(広告スペース)

※広報するまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

2月 February

16	木	
17	金	
18	土	図書館ひろば【図】10:00~11:00
19	日	町総体卓球大会【体】9:00~
20	月	生涯学習の町宣言30周年記念講演会・教育振興運動集約集会【環】13:30~、介護予防・総合事業に関する住民向け説明会【小軽米生活改善センター】13:30~15:30
21	火	
22	水	子ども議会【庁舎議場】14:00~16:00
23	木	
24	金	
25	土	読書のつどい【公】9:30~
26	日	
27	月	
28	火	教育相談【公】9:00~15:00、ふれあい生活事業事務説明会【庁舎】13:30~15:30、はつらつ教室【仲軽米公民館】10:00~11:30、町税の納期限（固定資産税第4期・国民健康保険税第8期）

3月 March

1	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
2	木	
3	金	
4	土	観光と物産キャンペーン【八戸市、ラビア】~5日
5	日	休日と夜間の納税相談【税務会計課】~7日
6	月	
7	火	
8	水	2歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
9	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	介護者のつどい【公】13:30~15:30

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナッフ写真館

お知らせ
情報
Information



ウィンター学習会
(1月4~6日、軽米中央公民館)



少年少女スキー教室
(1月11~12日、安比高原スキー場)



子どもリーダー研修会
(1月21~22日、県北青少年の家)



図書館ひろば
(1月28日、町立図書館となりの蔵)

もっと知ろう みんなの国民年金

第3号被保険者(専業主婦・主夫)からの手続きが遅れた方へ

配偶者の退職や、ご本人の収入が増えて扶養からはずれたときなどは、3号被保険者からの切替手続きが必要となります。

この切替手続きが2年以上遅れ、時効により保険料を納付することが出来ず、「未納期間」が発生してしまった方を対象とした特定期間・特例追納制度があります。

●「特定期間該当届」の手続きをすることで年金を受け取れない事態を防止できる場合があります。(ただし、年金額には反映されません)

●保険料を特例追納することで、年金額を増やすことができる場合があります。

(特例追納ができる期間は平成30年3月31日までです)

※すでに年金を受けている方は、特例追納をしても金額が増えない場合があります。

詳しくは、二戸年金事務所(☎23-4111)または、ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004※050から始まる電話でおかけになる場合は☎03-6630-2525)にお問い合わせください。お問い合わせの際は、年金手帳など基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	2月19日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
カシオペア医院 (☎23-3331)	二戸市 堀野	26日(日)	国香歯科医院 (☎23-2764)	二戸市 石切所
ふくもりたこどもクリニック (☎43-3137)	一戸町 一戸	3月5日(日)	国香歯科医院 (☎23-2223)	二戸市 福岡
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市 浄法寺	12日(日)	関歯科医院 (☎38-2937)	二戸市 浄法寺

放送大学4月生募集
オープンキャンパス開催

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

■出願期限 2月28日(火)
 また、下記の日程で、大学説明会とオープンキャンパスを開催します。

○オープンキャンパス
 2月4日(土)10:00~11:30 放送大学岩手学習センター

○大学説明会
 2月17日(金)13:30~15:00 二戸市立図書館
 ※大学説明会、オープンキャンパスとも予約は不要です。

【問い合わせ先】放送大学岩手学習センター(☎019-653-7414)

くらしとこころの
総合相談会

■日時:3月11日(土)
 10:30~15:30

※事前予約が必要です
 ■場所:二戸地区合同庁舎

■内容:介護、障がい、経済的問題、ギャンブル依存など様々な悩みを抱える方が、弁護士や保健師、介護・障がい福祉の相談員などに一度に相談できる場です。

■参加料:無料
 【申し込み・問い合わせ先】岩手県二戸保健所 保健課(☎23-9206)

建築物防災週間

3月1日(水)から7日(火)まで

建築物防災週間を実施します。

期間中は下記の場所で防災相談所を設置し、建築に関する地震対策のほか、火災やけがなどの建築物の防災に関するご相談にお答えします。

【問い合わせ先】二戸土木センター(☎23-9209)

二戸地区広域行政
事務組合議会定例会

二戸管内4市町村で構成している二戸地区広域行政事務組合の2月定例会(議会)が開会されます。

消防、介護保険、し尿処理、ごみ処理などの共同処理事業について質疑が行われ、傍聴が可能です。

■日時:2月16日(木)10:00~
 ■場所:二戸地区広域行政事務組合会議室

【問い合わせ先】二戸地区広域行政事務組合事務局(☎23-7772)

雪下ろしでは電線に注意

雪国の冬、大雪が降った後の雪下ろし、大変な重労働です。雪下ろしで電気の引き込み線を切ったなどの事故も起きていますので、十分にご注意ください。

また、毎年2月は「省エネルギー月間」です。エネルギー資源を大切に、地球温暖化を防止するため、一人一人がエネルギーを大切に使うよう心がけましょう。

【問い合わせ先】一般財団法人東北電気保安協会(☎25-4194)

BSE対策の説明会

■日時・会場
 3月4日(土)13:30~
 岩手県立県民生活センター

■定員 120人
 ■申し込み方法
 県民くらしの安全課に所属、氏名、居住市町村、連絡先(電話番号など)を添えて2月27日(月)までに申し込みください。(メール、FAX可)

【申し込み・問い合わせ先】県庁県民くらしの安全課
 (☎019-629-5322、E-mail:AC0009@pref.iwate.jp、FAX:019-629-5279)

広報かるまいへの
広告掲載者を募集します

■掲載資格:
 町内に住所または主たる事業所、営業所を有する者

■料金:
 ①1号広告(縦4.5㌘×8.5㌘) ...4,000円/月
 ②2号広告(縦4.5㌘×18㌘) ...8,000円/月

※6カ月以上掲載の場合はそれぞれ3,000円/月、6,000円/月
 ※町HPバナー広告も募集中
 【申し込み・問い合わせ先】総務課企画グループ(☎46-2111)

お詫びと訂正

広報かるまい平成29年1月号記事の町婦人消防協力隊連絡協議会会長を「松山美子」と表記していましたが、「鶴飼久子」さんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。

(広告スペース)

玉姫グループ 葬儀会館名称変更のお知らせ

旧会館名称
軽米セレモニーホール



新会館名称
玉姫グループ セレモニーホール
軽米 玉泉院

*葬儀専門会館の名称が新しくなりました。今後ともご愛顧の程よろしくお願ひ申し上げます。

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

第20回春の芸能祭り 花の新舞踊チャリティショー



今年で20回目を迎えた春の芸能祭(町芸能愛好会主催、小林一郎いちろう会長)が1月29日、軽米中央公民館で開催されました。

会場にはおよそ300人が集まり、1階のホールだけでは収まらず、2階にもたくさんの方が並びました。

幕間には小林会長が「皆さまのご支援を受け、今年で20周年を迎えることができました。しかしこれがスタートと思いい、30周年50周年目指して毎日を楽しみ過すことが長生きの秘訣だと思えます」とあいさつ。その後、小林会長から町社会福祉協議会の菅原皓文あきふみ会長へと寄付の目録が贈られました。



後記 編集

春の芸能祭で寄付を受け取った菅原会長のお話の中に「今日出演されている皆さんは、元氣だから踊れるのではないですよ、踊っているから元氣なのですよ」という言葉がありました。

頭に浮かんだのは、膝が痛いからと大好きだったゲートボールに行かなくなり、どんどん丸くなる祖母の姿。

華やかなステージで元氣に踊る皆さんを見習い、私も動けるうちはどんどん動かねば、と日々せっせと雪かきにいそんでいます。(小笠原)

※広報誌内において、お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

